

お手にとって頂きありがとうございます。平田真実と申します。
市議会議員は税金の使い道について議論し、議会でその可否を最終決定しています。

議員の報酬も、市民の皆様の税金です。

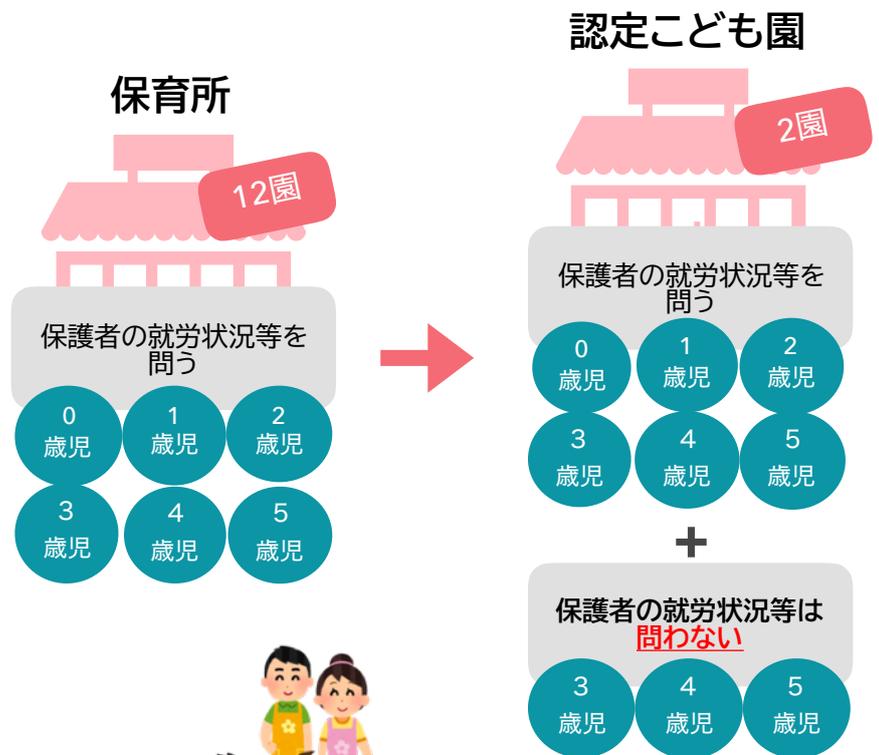
その為、見える議員活動を目指すことは責務であると考えており、
限られた部数ではありますが、特定の支援者様に向けた活動ではなく、
税金を納めておられる皆様へ少しでも議員の活動が伝わるよう、

自主作成・自費発行・自らの足で、ポストイグしています。
経費削減の為、封筒等は使用せずポスト投函させて頂きます。
ご理解の程よろしくお願い致します。

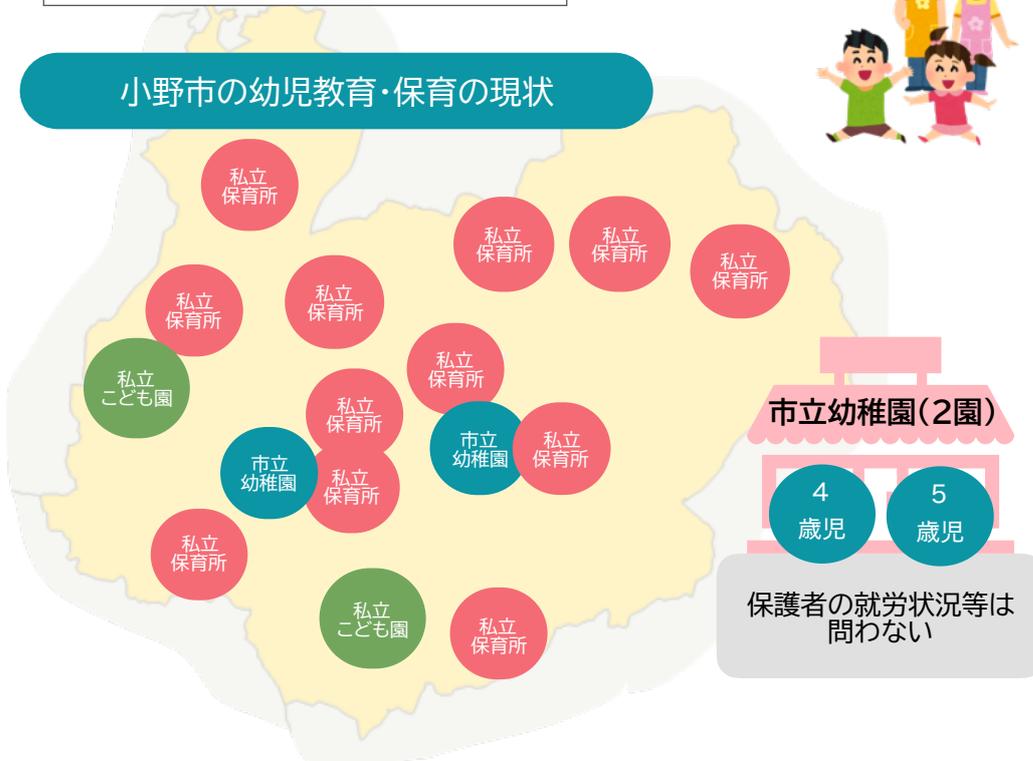


小野市では2018年度から粟生と市場の保育所が認定こども園になりました。
そもそも認定こども園とは？

認定こども園は、教育・保育を一体的に行う施設です。そもそも幼稚園は文部科学省の管轄、保育所は厚生労働省の管轄です。単純に言ってしまうと、幼稚園では教育、保育所では保育を主軸に運営されていますが、保育所でも各施設のご努力下、保育に加えた様々な取り組みをされており、保育所・幼稚園を卒園するにあたり、良い意味で子どもたちの成長に与える大きな違いはないと言えます。そこで、これらの制度を一つにしようと創設されたのが認定こども園制度です。どのように変わるか一つ具体例を挙げると、認定こども園では保護者が働いていなくても3歳児から入所することができます。



小野市の幼児教育・保育の現状



小野市では、社会福祉法人による保育所運営のため、市立運営は幼稚園2園です。小野市立幼稚園は、4歳児からの受け入れのため、3歳児に幼児教育を受けさせたい場合、法人が運営する認定こども園しかありません。2018年度から私立認定こども園2園が開所しましたが、昨年度の3歳児の定員は2園合わせても8名と、枠が少ないのが現状です。

3歳児からの幼児教育・保育が無償化されたが、小野市内の3歳児の行く先は！？

一般質問で幼児教育・保育について質問しました

2019年10月から幼児教育と保育の無償化が始まった。小野市では私立保育所が14園あったが、2018年4月から粟生と市場の2園が認定こども園となり、保護者が働いていなくても(保育に欠けなくても)その2園では3歳児も幼児教育を受けることができるようになった。しかし、その枠は非常に少なく、幼稚園は4歳児からの受け入れであるため、保育所に子どもを預ける保護者については問題ないが、働いていない保護者は制度を十分に利用できない状況も生まれる。市内の状況と国の政策にズレが生じているとも言えるが、どのように対応していくか。



各法人が認定こども園化の実現に向け動かれる事については歓迎するが、小野市の理想は“3歳児までの子どもは各家庭で子育てをして欲しい”という想いであるため、市立幼稚園についても現時点では現状のまま4歳児からの受け入れとする。

一般質問の詳細は、市議会だより、もしくは、小野市議会HPの市議会放送(youtube)をご覧ください。

質問を終えて…

家庭の状況や、働き方、子育てニーズなど、様々な事柄が多様化した現代で、小野市として3歳児までは家庭で子育てするのが理想としてしまうことは問題であると考えています。家庭で子育てをしたい場合はその選択が可能であり、国が3歳児から幼児教育・保育を無償化したのであれば、小野市内でもその制度に準じて市民が公平に享受できるようにすべきだと私は考えているため、今後も引き続き意見して参ります。



平日10時~12時/
13時~16時
小野市役所5階の
談話室にて

小野市内での生活のお困りごと等に関し、幅広く意見交換させて頂ければ嬉しいです。

詳しくは、「平田まみ 市政カフェ」で検索下さい。

議員の仕事を体験してみませんか？

予算書や決算書、議案書を実際に見て、質問を考えたり。。。議員の仕事って具体的にどんなの？と少しでも気になる方はお気軽にご連絡ください。

お問い合わせ先
hiratamami0128@gmail.com

平田まみの姿勢

1

公開する

情報提供に努め
日々の活動をお知らせします

2

つながる

on-line/off-lineともに
会える議員を目指します

3

共に考える

市政cafeでの
意見交換を通じ
共に考えます



市政カフェ等をご検討の皆様、平田まみの空いている時間帯をインターネット上のカレンダーで公開しています。☞「平田まみ 閲覧カレンダー」と検索ください。